



森小っ子

令和4年度
第11号



教育目標 「進んでやりぬく、たくましい子ども」

※森町小HPのURLは、<https://www.city.sanjo.niigata.jp/section/morimatisyo/>

ゆくにこみちによらず
「行不由徑」

技能を高める子どもたち

校長 山宮 尚



1月の恒例の学習と言えば、書き初めとスキーです。今年も校内書き初め展に向け、全児童が頑張りました。書き初めは集中力が養われます。1枚に心静めて題字と名前を書き上げるまで集中しないとまとまった作品にならないからです。書き終えて、「フーッ」とため息が出るのは緊張感から解放された瞬間です。今年の毛筆は中心線にきちんと沿い、書き始めの筆の入れ方（置き方）がしっかり入っている力作揃いです。低学年の硬筆は、マスの中にしっかり大きく書かれた作品が並んでいます。ある学年では家で100枚以上練習した子どももいたそうです。やりたいことに夢中になって取り組む姿は自分自身を高めようとする姿そのものです。書き初めは今後も大切にしていきたい日本の文化だと思います。



スキーに関しては、怪我をしないよう少しでも恐怖心を取り除き、安心して滑られるようになることがまず大事です。そのために、低学年から正しいスキーブーツの履き方や正しいストックの持ち方等、たくさんの基本的なことを身に付けなければいけません。写真のようにエッジの役割や大切さを教えないと斜面をカニ歩きで上れないし、滑って自力で止まれる感覚をつかむことはできません。

八木スキー場での練習が始まると、緩斜面が多くなるのでうんと練習しやすくなります。1月29日（日）から大勢のボランティアの皆様のお力を借ります。三条スキークラブの方々も来てくださいます。圧雪は全て三条スキークラブの方々がしてくださいました。ですから、直ぐに滑走できるグレンデ状態です。秋の奉仕作業で地域の皆様から2、3mもの草や木を刈っていただいたお陰で、今年も「絶景・八木ヶ鼻」を前にスキー学習ができます。ありがとうございます。

来年度の創立150周年記念事業情報①

これまで4回の実行委員会を開き、検討を重ねています。次のことが決まっています。

- 記念アトラクションに **佐藤 ひらり さん** が来てくださいます。
- 記念クリヤファイルやリーフレットは学区の全戸に配布します。